

地域医療研究・教育センター News Letter No.6 Wind 2020.7.16

地域医療研究・教育センター (7736)

臨床研修センター (7793)

スキルラボ部門 (8351)

地域医療支援部門 (7938・7957)

看護職キャリア支援部門 (8751)

男女協働キャリア支援部門 (8351)

看護師特定行為研修部門 (7938)

E-mail: c-center@ml.gunma-u.ac.jp

バックナンバーは「GUNMAS」およびホームページ<http://mec.dept.showa.gunma-u.ac.jp/>に掲載しています

地域医療研究・教育センターの取り組み

地域医療研究・教育センター長の村上です。

2020年3月新型コロナウイルス感染が拡大してWHOによりパンデミックが宣言され、我が国においても緊急事態宣言が出される未曾有の事態となりました。群馬県では、高齢者施設におけるクラスターの発生などに対して感染症指定医療機関をはじめとする県内の医療機関が対応にあたりましたが、地域医療における人材育成や緊密な協力体制の大切さを改めて認識した次第です。

地域医療研究・教育センターは、医師・歯科医師・看護師をはじめとする医療スタッフの人材育成と地域連携に取り組んでおり、「臨床研修部門」、「スキルラボ部門」、「男女協働キャリア支援部門」、「地域医療支援部門」、「看護職キャリア支援部門」、「管理運営部門」に加えて、2020年6月1日に新たに「看護師の特定行為研修部門（看護師の特定行為研修センター）」が設置されました。

センター長を齋藤繁先生が務められ、副センター長として大高麻衣子先生が着任しました。また、「スキルラボ部門」の田中和美先生がジュネーブのWHOでの半年間の研修を終えて帰国されました。

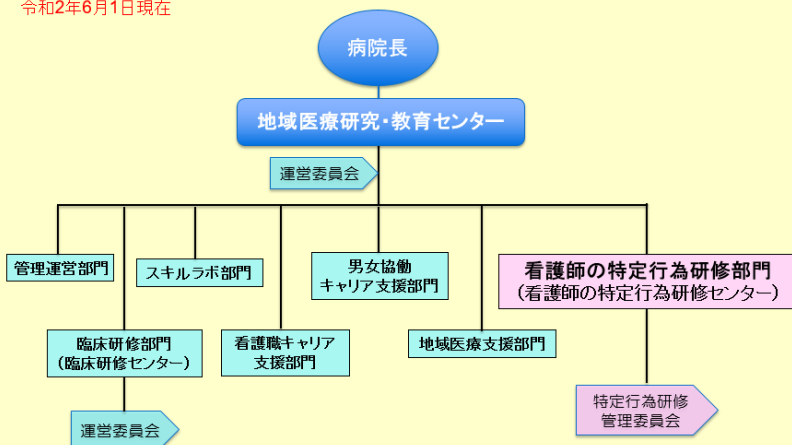
地域医療研究・教育センターの各部門で協力し、次世代を担う医療スタッフの育成とキャリア支援に取り組み、群馬県の地域医療の充実と発展に貢献して行きたいと思っております。引き続きよろしくお願いいたします。



〈看護師の特定行為研修部門〉が設置されました

地域医療研究・教育センター

令和2年6月1日現在



令和2年6月1日、地域医療研究・教育センターに看護師の特定行為研修部門（看護師の特定行為研修センター）が設置されました。

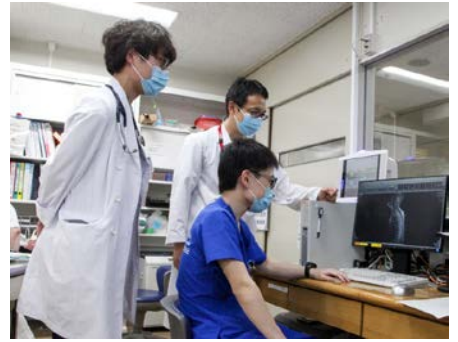
特定行為研修とは、「看護師が医師の作成した手順書により特定行為を行う場合に、特に必要とされる実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能の向上を図るための研修であって、特定行為区分ごとに特定行為研修の基準に適合するものであること」と定められており、令和3年度からの研修開始を目指し、指定研修機関の認定を受けるための準備を進めています。どうぞよろしくお願いいたします。

地域医療研究・教育センター

①臨床研修部門（臨床研修センター）

大嶋清宏、菊地麻美

当院には初期臨床研修医（医科・歯科）27名、シニアレジデント（専攻医）185名が在籍し、診療科・部門の皆さまの温かいご指導の下で、日々研鑽を積んでいます。研修センタースタッフ一同も全力で研修医、専攻医の皆さんのサポートに努めていきたいと思っております！



②スキルラボ部門

田中和美、龍城真衣子、石井範洋

従来のドライラボに加え、昨年度より群馬手術手技研修センターが開設され、篤志献体を用いた手術手技研修のサポートも行っています。さらに、本年6月に設置された看護師の特定行為研修部門とも連携をとりながら、各分野で高度で安全な医療が提供できるよう、引き続き支援・活動をしていきたいと思っております。



③男女協働キャリア支援部門

羽鳥麗子

医師ワークライフ支援プログラムを活用し、今春、新たに5名の医師が現場復帰しました。個々の医師のニーズを把握し、診療科の先生方ときめ細やかに連携していく所存です。引き続きのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



群馬大学ダイバーシティ推進センターと連携し、研究者支援事業も継続していきます。

④地域医療支援部門

：群馬県地域医療支援センター

羽鳥麗子、土岐明子

群馬大学地域医療枠に新たに20名の1年生が入学し、大学病院をはじめ地域医療の現場で活躍する地域医療枠卒業生は85名となっています。診療を通じて温かくご指導いただいている先生方に感謝申し上げます。



地域医療体験セミナーにて、県内の医療状況や病院機能について学びます。

地域医療支援部門

：ぐんま医療人ネットワーク

奥裕子

県内の医療事情の調査・検証を行い、医師不足や地域偏在の解消を目指して群馬県等と力を合わせて活動していきます。また、今年は特に群馬県内医療機関での勤務を希望するUIJターン医師のサポートに注力したいです。

部門紹介

⑤看護職キャリア支援部門

今井裕子、富丘洋子

看護職キャリア支援部門では、研修企画・運営および保健学研究科との連携推進、また地域看護職の研修支援や看護学生の臨地実習支援等を行い、看護職の実践能力向上を支援しています。



⑥看護師の特定行為研修部門 齋藤繁、大高麻衣子

群馬大学医学部附属病院では、令和3年4月開講を目指して、看護師特定行為研修の指定研修機関となる準備を進めています。令和2年4月から既に公益社団法人日本麻酔科学会が指定研修機関となっている「日本麻酔科学会特定行為パッケージ研修」の協力病院となっており、術中麻酔管理に関する特定行為研修を実施できる体制になっています。令和3年度からは、術後ドレーン関連と集中治療関連の区分別科目の研修を計画しています。十分な研修を受けた看護師が安全に特定行為を実施可能となるよう、充実した研修体制を整備していきます。（齋藤）

6月1日付で着任いたしました。来年4月から特定医療行為研修を開始できるよう準備を進めてまいります。臨床現場で実習などお願いすることもあるかと思えます。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。（大高）

⑦管理運営部門

六本木健司、中嶋夏希、平井大介、牛込勇輝、高橋裕子、宮本友紀、金井美佳、菅原順子、小暮栄子、山口史恵、志賀彩子、山下美月

事務部門が所属します。お気軽に地域医療研究・教育センターまでお越しください。

※青いフォントのスタッフは、4月以降着任された方たちです。

各部門の直近活動予定について

		7月	8月	9月
①臨床研修部門		3日:マッチングプログラム説明会 4日:歯科プログラム説明会	11日、17日、21日:医科採用試験 22日:歯科採用試験 22日:後期専門研修説明会	4日:医科採用試験 13日:レジナビフェア
②スキルラボ部門			バーチャルオープンキャンパス	
③男女協働 キャリア支援部門				個別web面談（予定） （医師ワークライフ支援プログラム利用者）
④看護職 キャリア支援部門		クリニカルリーダー研修	クリニカルリーダー研修	クリニカルリーダー研修
地域医療 支援 部門	⑤群馬県地域医療 支援センター	地域枠医師個別web面談（卒後2年目） 地域枠学生web座談会（1年生）	地域枠医師個別web面談（卒後4年目） 地域枠学生web座談会（2～4年生） Gドクターズプロジェクト：高校生向け 動画配信	地域枠医師個別web面談（卒後6年目） web版地域枠医師合同フォーラム（仮） web版地域枠医師研修報告会（仮）
	⑤ぐんま医療人 ネットワーク	28日:へき地医療対策部会	6日:ぐんま地域医療会議	

お知らせ

「後期専門研修説明会」

日時 2020年8月22日(土)
時間 13:30～(13:00受付開始)
会場 医学部刀城会館(予定)

各ブースにて、希望する領域の専門研修プログラムの内容を、時間をかけて詳しく質問することができる好機会です。



「群大病院研修医インタビュー動画」

臨床研修センターでは、群大病院初期臨床研修医のインタビュー動画を作成しました。下記URLにアクセスしていただきますと動画(10分)を視聴することができます。

<https://www.youtube.com/watch?v=JvKjnIsPAZY>

(県youtubeチャンネル「tsulunos」)



2020年度 地域医療研究・教育センターのスタッフ

「ぐんま総合医会WEBサイト」

群馬県医師確保対策室より、「ぐんま総合医会WEBサイト」を立ち上げましたのでお知らせいたします。群馬大学臨床研修医の動画もアップしております。

「ぐんまの医師確保対策」で検索いただくか <https://www.gunma-doctor.jp/gps/> にアクセスしてください。



地域医療研究・教育センター

地域医療研究・教育センターは東棟2階にあります。場所が分からない場合にはお気軽にお問い合わせください。(内線：7736)

< 3月で異動された方 >

看護職キャリア支援部門 高田 幸子 (公立藤岡総合病院)
歯科臨床研修担当 栗原 淳 (前橋赤十字病院)
管理運営部門 小林 勇介

お世話になりました!